

事業所名	原田学園 ことばの支援センター（放課後等デイサービス）
------	-----------------------------

公表日 年月日 令和8年2月27日

利用児童数

89

回収数

29

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	29	0	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	29	0	0	0		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	0	0	1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28	0	1	0		
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	1	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29	0	0	0		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28	1	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	1	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27	0	0	2	飽きずに取り組めるよう教材を作成しているとの声があがっている。	活動内容が固定化しないよう、興味関心・達成感・季節を意識した課題設定を継続し、保護者にも活動目的を共有します。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	2	6	11	10	療育として交流することは望まないとの声があがっている。	交流機会は個別の希望を尊重しつつ、希望者には地域交流・外出・行事等の機会の案内を検討します。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	27	0	0	2		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	0	0	0	分かりやすい内容であるとの声があがっている。	個別支援計画は引き続き分かりやすい説明を行い、面談時に目標と支援内容の共有・確認を徹底します。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	6	1	11		家族支援や情報提供の機会について、実施内容が分かりやすく伝わるよう通信等で周知を強化します。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	28	1	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	28	1	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28	1	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	6	3	16		保護者交流やきょうだい支援についてはニーズを確認しながら、負担の少ない形で実施できる機会を検討し、必要な家庭に支援が届くよう整備します。
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	1	0	0			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	0	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	24	2	1	2	SNS等を通じた情報提供について助かっているとの声があがっている。	今後もSNS等を活用して行事予定など連絡を分かりやすく継続的に発信し、保護者が安心して利用できるよう情報共有の充実に努めます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	0	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	6	0	7		各種マニュアルの整備状況や訓練の実施内容について、保護者が確認しやすい形で定期的に周知し、非常時の対応体制を分かりやすく共有します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	6	0	12		避難訓練等の実施状況と内容を通信等で周知するとともに、定期的な訓練と振り返りを継続し、災害時に備えた対応力の向上に努めます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	25	1	0	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	2	0	12		事故や怪我が発生した際の迅速な連絡と丁寧な共有を徹底し、再発防止に向けた対応も含めて保護者の安心につなげます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28	1	0	0	子どもへ丁寧にかかわっているとの声があがっている。	今後も子ども一人ひとりに丁寧に関わり、安心して通所できる環境づくりと支援の質の向上に努めます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	27	2	0	0	利用を楽しみにしているとの声があがっている。	今後も子どもが楽しく意欲的に参加できるよう、興味関心に合わせた活動内容の工夫と達成感を得られる支援を継続します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	28	1	0	0	次年度も継続利用を希望する声があがっている。	今後も保護者との連携を大切にしながら、子どもの成長につながる支援を継続し、安心して継続利用いただける事業所運営に努めます。